

施設および設備、教育研究環境

【休息を行う環境、その他学習環境、運動施設の概要】

(1) 学生食堂・学生ホール等

B棟1階の学生食堂「Kitchen-Stadium（キッチンスタジアム）」（462席）、A棟14階の眺望レストラン「CookView（クックビュー）」（84席）、C棟1階 軽食・喫茶「E!Café（イー！カフェ）」（70席）が設けられており、昼食時には利用者も多く瞬間的には人で溢れる状況である。そのため 2013年度よりIC学生証(manaca 機能付)を導入し、昼食時の混雑緩和策の一つとして各食堂や売店にmanaca 対応機器を設置した。学生ホールは、A棟1階（89席）、2階（57席）、B棟1階（74席）にある。それ以外にも、机や椅子をパブリックスペースに設置し、休息スペースの確保に努めている。また、2021年度に新設されたX（クロス）棟には学生ホール（225席）、11か所のラウンジ（386席）、5か所のLC（ラーニングコモンズ）（212席）が設けられており、多目的に利用している状況である。同様に、野外テラスにはテーブルと椅子を設置し、晴天時では食事や休息が出来る場所としている。ともに学生の歓談の場として利用されている。本学を設置する学校法人大同大学園の70周年記念事業として、クラブ活動の発表の場やイベントなどキャンパス生活を盛り上げる空間として活用されることを期待し、屋外多目的ステージとしてゴビーステージが同窓会から贈呈された。日常は椅子やテーブルを並べて学生の居場所スペースとして活用されている。

(2) 売店

売店（153m²）はB棟1階にあり、文房具、本、菓子、飲料、軽食類など販売している。2025年度よりヤマザキYショップ丸善大同大学店としてリニューアルオープン。商品数が増え、コンビニに近い品揃えになっている。

(3) 石井記念体育館・スポーツコート

石井記念体育館の1階には、バレーボール・バスケットボール・ハンドボール・バドミントンなどの競技可能なメインアリーナ（1,500m²）があり、卓球・ダンスなど多目的に利用できるスポーツ室、更衣室及びシャワー室がある。2階には、柔道・剣道・空手といった競技が可能なサブアリーナ（364m²）があり、アスレチックマシーンを備えたトレーニング室なども設けられている。2021年度に新設されたスポーツコート（2,375m²）は、ハンドボールコート（人工芝）1面とテニスコート（オムニコート）2面が設けられている。

(4) 自習室等

自習室（172m²）は、B棟2階にあり42台のPCを設置している。また、B棟3階やX棟1階にあるコンピュータ演習室も講義がない時間帯は自習スペースとして活用させている。

(5) 運動施設

滝春グラウンド（約16,100m²）は2021年度、人工芝に改修された。多目的グラウンドとして、主に体育授業やクラブ活動・学生行事で利用している。主な施設として、軟式野球場、サッカー場、330mトラックがある。

元浜グラウンド（約29,100m²）は、名古屋市に隣接する東海市の元浜町にある。施設は、硬式野球場とサッカー場がある。主にクラブ活動で利用している。

(6) 校舎の耐震化率

本学の校舎は、耐震化率100%を達成している。